

2000 年度第 3 回日本学生オリエンテーリング連盟幹事会 議事録

日本学生オリエンテーリング連盟 広報部

日時: 2001 年 1 月 20 日(土)

場所: 青梅青年の家

出席者:

[2000 年度幹事]

井下田(幹事長)、池田(副幹事長)、二俣(会計)
平沢(事務局長)、岡田(事業部長)、吉村(広報部長)
武村(北東代表幹事, 2001 年度副幹事長)
片山(北信越)、高橋(関東)、藪田(東海)松本(関西)、竹下(中九四)
小林(会計監査)、水野(会計監査)

[2001 年度幹事]

的場洋輔(事務局長)、濱本(事業部長)、米本路憲(北東代表幹事)
宇田川雅令(関東)、長谷川靖(東海)、山本輝明(中九四)

[理事, 委員会]

山川理事、土方理事、大滝理事

1. 自己紹介

2. インカレガイドについて(岡田)

事業部でインカレガイドを作成するのは困難。地区学連に依頼したい。作成の経費(印刷, 紙, 郵送費等) 事業部予算に請求設備等の理由で作成が無理な学連はない。

(案)

エリート(選手権クラス出場者)の分はその選手が所属する各学連が担当して原稿を集める。まとめて事業部へ郵送, 事業部で編集。編集後に再び各地区学連に送り返し, 印刷は各学連で行う。今後の詳細について(内容, 方法, 提出期限等)は, 事業部を中心にメールで連絡を取り合う。

3. 新勧パンフについて(井下田)

各加盟校へ郵送によるアンケートを行った(回答率 50%)。去年度, 今年度と使用したパンフについての意見は各大学により様々。

(意見)

- ・ 楽しそうだし分かりやすくてよい。また使いたい。
- ・ 内容が自分達の方針と違うため, 手元にあるが配っていない。
- ・ オリエンテーリングのスポーツ性, 競技性を重視した内容にしたい。(グループではなく個人競技)
- ・ 漫画ではなく, ランナーや森林などの写真でオリエンテーリングの様子を知ってもらう方がいい
- ・ カラーなのがいい。表紙はもっとインパクトがあるといい。
- ・ 自分達でするのが難しいオリエンテーリングの説明をもっと入れてほしい。
- ・ 文章はシンプルで主観の入らないものに。(大学によって方針が違うから)

(案)

- ・ インパクトのある表紙, 見開きはオリエンテーリングの写真, 背表紙に説明。
- ・ 今までどおりカラーA3。

来年度からの新勧パンフ作成について

来年度(2001年度)からは幹事会で早期から話し合い、印刷までの原稿を学生で製作していくようにする。

4. 幹事会活動報告(井下田)
事務局のプリンター購入,各大学渉外代表者 ML 案
5. 各部局活動報告
 - 1) 会計(二俣)
当日配布資料参照
 - 2) 事務局長(平沢)
インカレエントリー受付
 - 3) 事業部長(岡田)
開会式会場の下見,後夜祭,講習会の準備,広報活動の開始
 - 4) 広報部
いぶき No.4 を 12 月に発行。いぶき No.5(内容はインカレ関連)を発行予定。
6. 各地区学連報告
7. 各委員会報告
 - 1) 愛知インカレ実行委員会(松久氏は欠席)
岡田事業部長:インカレ関係の学生の行う仕事を各地区学連で分担して行う。
オフィシャルカード作成 北東
弁当配り 中九四
立て看板作り 関西
地ならし 富山大学
ゴミ拾い,トイレ掃除 関東
どの大学が担当するかを決め,その連絡先を 1 月 29 日までに事業部へ連絡。
 - ・ 前日の土曜日に子供,障害者向けトレイル - O を実施する。
 - ・ 使用後地図は回収し翌日に支障なし。
 - ・ ロシア,中国からの招待選手も参加予定。
 - 2) 技術委員会報告(技術委員は欠席)
現在男子リレー改革案について検討中コントローラーを派遣
中村 名古屋大大会
石澤 筑波大大会
柿並 OC 大会
学連合宿を日光で 2 月 10 日に行う。
来年度技術委員長に大西淳一氏(東京大学卒)を選出 総会で承認
8. 大会後援申請
金沢大学大会(2001年4月1日金沢市) 10/10で承認
東京大学大会(2001年6月3日群馬県勢多郡赤城) 10/10で承認
筑波大学大会(2001年11月4日(仮)栃木県宇都宮市) 10/10で承認

9. 理事会報告(以下敬称略)

広江, 上田, 木村, 土方は留任, 佐藤退任, 山川退任

後任大井(現技委), 大滝裁定委員を決定土方隆(東北大学卒)羽鳥和重(早稲田大学卒)

青柳琢(千葉大学卒)

インカレ開催についての議論加盟員減少, 参加費, 運営費減

インカレ開催存続の危機

大会地図の質の維持困難「インカレは学生が運営する大会」, インカレの開催危機を認知してもらいたい。

総会(解決策)運営者数の削減, ルールの改正, 全体的なスリム化学生 OL 界と地域クラブの関係についてオリエンテーリング界全体の衰退に歯止めをかける努力必要。学生クラブが県協会とタイアップして積極的に話し合いの場を設ける。地方大会の情報地区学連の広報誌への掲載。関東学連特に頑張ってもらいたい。

10. 次回幹事会について

3月11日総会(3月12日)前の話し合い。インカレ開催地近辺の宿

以上